A CONTRACTOR	
	9
	8
11	

る 大野

今までの経緯を踏まえ進めていく 市長

則男

▲この表は、 審議会を傍聴して作成したもの。

保護者は、

に対し調査した。

H29~30年度

議会報告 (H29.6月) 保護者説明会の実

施(H29.10月) 条例・施行規則の 改正(H29) 保護者説明会

(H29.8月)

議会報告

(H29.12月)

定員の階段的削減 (H30~32)

保護者説明会の実

施(H29.12月) 設置条例の改正

(H29.12月又は H30.3月)

保育園の移転先等

の方針決定 (H29~31)

(H29.10月)

いことが判明した。

議会報告 議会報告 (H29.6月) あいさいわかば保 護者説明会の実施 H31~32年度

設置条例の改正

指定管理者選定委 員会の設置・開催

指定管理者選定議 案の上程 (H30.9月)

指定管理者制度の 導入(H31~33)

議会報告(H31)

保護者説明会の 実施(H32)

あいさいわかばの

施設移転

(H30.4月)

(H30.4月)

(H32)

H33~34年度

特別保育事業の試

佐屋中央保育園に

移管条件の整理 (H31~33) 設置条例の改正

環境整備の実施

(H32~33) 設置条例の改正

公立保育園との併 設(H34~)

譲渡案の上程

(H33)

(H33)

は、

統合 · <u>(廃園)</u> (H33)

行実施

H35~36年度

指定管理者への移 管を想定

特別保育事業の試

行実施 延長・休日保育 障がい児保育等

(H35~)

民間移管の実施

児童の減少に歯止めがか ることも検討の理由だ。 からないことが予想され 国では保育のあり方が

佐屋中央保育園

佐屋北保育園

永和保育園

佐織保育園

あいさいわかば

ざるを得ないのか。 時点で決め 針の検討を、 子育で部長 愛西市保育所等基本方 乱暴では。 スケジュー ほぼ 内容が 7 平成26年に なぜ今やら U ル まうの 固ま まで現 第3 方は。

回で

て

あることにこだわりがな 公立保育園4園の保護者 公立保育園で 結果、 入園 予定だ。 年度当初には3園移行の 続できる。 状況が変化しても利用継 ある。 能である1号認定の枠が 保護者の就労等の 市内では、 29

削減 がかから め ねば人口 まちづくりを真剣に進 ・廃園はより拍車が ず 減少に歯止 施設の縮小 め

ての安心な子育ての考え 検討されている。 市とし

しており、 こども園への移行を推進 子育で部長 有無に関係なく入所可 保護者の就労 玉 ば 定

Ŋ 定を受けているが、 土交通省から発 あ かず 愛西市でも の 踏切問題が 表が 玉

いるが、 行く 島蟹江線との踏切で、 計 の西側にある県道 |画決定で鉄道の上 跨線橋で計画されて 県はすぐには整 を 都 津 今までの経緯も踏まえ進 況が けれ 分は、 守っていかなければなら 園で受け入れが厳しい部 園にご理解、 めるべきでは ただいており、 市長市では、 ばならな 一番ありがたい 子どもや人口が増 保育園を増やさな 市 がしっかりと ご協力をい いという状 私立保育 私立保育 が、

議員

愛西市における あかずの踏切問題は

と対策は 産業建設部長 J R 永和 カ所指 場所 あ 視点からまちづくりを進 かかる。 保育園 の運営の 備は難し る。

めていく。 は、 産

どのところに日光川 整備、 路を整備する計画で、 のいろいろなところを いく考えとのことだ。 切の通過量を減少させ リアしていくのか。 ているか。安価にどうク いっても大問題だ。 行っているが、どう捉え この 業建設部長 堤防の右岸の防災 踏切 問題 用地買収は、 から300 は、 歴史 県 か 市 道 的 が m 5 7 踏 あ 道 ほ

て話をする。 係市町とは、 芾 決する考えは。 業建設部長 の問題であるが、 蟹江町と協議 機会を捉え 今後、 津 関

その他の質問

●永和出張所の代案につ

いと回答してい